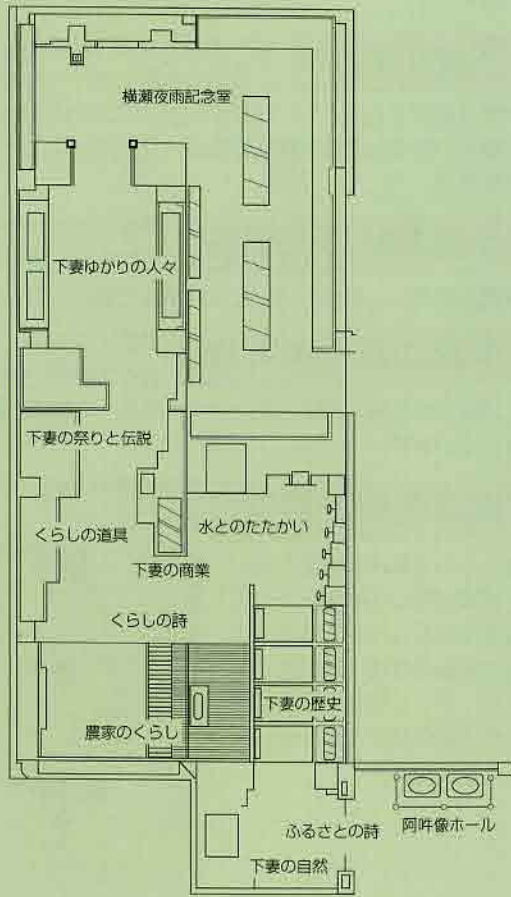


## 博物館の事業

下妻市ふるさと博物館では、資料の展示、収集、保存、調査、研究などのほかに、次のような事業を行っています。

- これらの事業は、原則として誰でも自由に参加できます。
- 特別展、企画展の開催。
- 講演会、研究会、講座、見学会、映画会等の実施。
- 資料の解説書、図録、研究報告書等の刊行。

## 常設展示室平面図



## 案内図



- ◆ 交通 関東鉄道常総線、下妻駅より山川経由結城ゆきバスで長塚下車、徒歩15分。
- ◆ 開館時間 午前9時～午後4時30分
- ◆ 休館日 月曜日（祝日の場合は、その翌日）  
国民の祝日の翌日（土・日曜日は除く）  
年末年始（12月28日～1月4日）
- ◆ 入館料 一般：200円（160円）  
児童・生徒：100円（80円）  
（ ）内は、団体（15人以上）料金。

## ■ スタンプ欄 ■



# 下妻市 ふるさと博物館



所在地：〒304-0056

茨城県下妻市長塚乙77番地

TEL：0296-44-7111～2

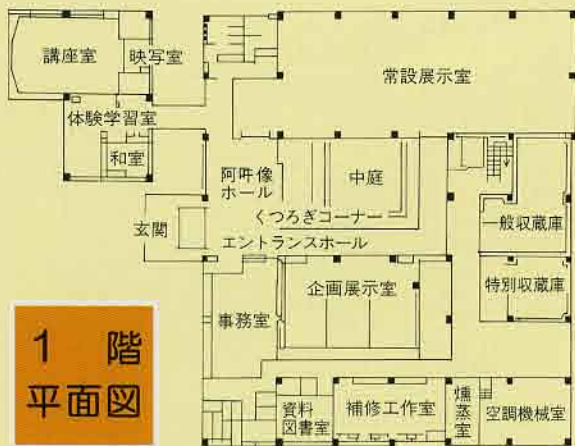
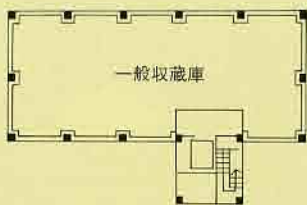
FAX：0296-44-7115



## 施設のご案内

- **常設展示室** 下妻市の歴史・民俗・考古資料および様々な分野で活躍されたゆかりの人々や、詩人横瀬夜雨の業績を展示・紹介します。
- **企画展示室** (市民ギャラリー) 特定のテーマを重点的にとりあげた企画展や館の収蔵資料を公開する収蔵展等を開催します。
- **講座室** 博物館講座や講演会・映画会等を行います。
- **体験学習室** 考古、歴史、民俗にかかわる伝統文化、技能や芸能、また遊びなどを体験することができます。

### 2階 平面図



### 1階 平面図

## 常設展示室のご案内

### 阿吽の像ホール

本市出身の仏像彫刻師錦戸新観作のブロンズ製阿吽像が展示してあります。



阿吽像

### 下妻の自然

下妻をイメージでとらえることができるよう、四季の移り変わりや行事を5面のスクリーンに映し出しています。中心のスクリーンは、70インチの大画面なので迫力充分です。

### 下妻の歴史

年表及び原始・古代、中世、近世、近現代の区分毎に、実物や写真を展示し、それぞれの時代を代表する出来事を歴史トピックスとしてパネルで表しています。

### 水とのたたかい

河川や湖沼の変遷をパネルで説明するとともに、下妻に大きな被害をもたらした昭和13年と昭和61年の大水をとりあげた映像や大水に備えて中郷・下田等で築かれていた水塚をわかりやすく映像化したマジックビジョンなどがあります。



養蚕のようす

### 農家の暮らし

茅葺き屋根の民家を復元し、養蚕のようすと稲作に使用された道具が展示されています。



三道地街並推定復元模型

### くらしの道具

現在使用されているものもありますが、主として昭和初期から中頃までに使用されていたくらしの道具が展示されています。

### 下妻の商業

河川交通や街道の要所として栄えた下妻の商業についてのパネルや実物を展示するとともに江戸末期から明治初期にかけての三道地の町並みの推定復元模型が、往時の賑わいを彷彿とさせます。

### 下妻の祭りと伝説

下妻の祭りや信仰などに関する実物資料や写真を展示し、伝説についてはパネルで紹介しています。

### 下妻ゆかりの人々

芸術・文化・政治など様々な分野で明治以降に活躍された故人の業績をたたえ、写真や実物資料等で紹介しています。

### 横瀬夜雨記念室

詩人として多大な功績を残した横瀬夜雨の人物像や文学を理解できるように、写真パネルや直筆の書簡・原稿等を展示し、さらに視聴覚的手法により、夜雨詩の世界に親しむことができます。



横瀬夜雨自画像